
記者資料提供（令和元年 6 月 3 日）

神戸新交通株式会社 総務部 総務課 長井、岩永

TEL：(078)-302-2501

横浜シーサイドラインの事故を受けての神戸新交通(株)の対応について

1. 概要

令和元年 6 月 1 日（土）午後 8 時 15 分頃に、横浜市を走る新交通システム「シーサイドライン」の新杉田駅で、無人運転の車両が逆走して車止めに衝突し、負傷者が発生する事故が起きました。

弊社においても、ポートアイランド線（通称ポートライナー）、六甲アイランド線（通称六甲ライナー）において、無人運転による新交通システムを運行しており、今回、車両の特別点検、緊急対応を実施いたしますので、お知らせいたします。

2. 弊社の対応

(1) 運行監視の強化

ポートライナー並びに六甲ライナーでは、司令所において司令員による運行監視業務を行っていますが、6 月 2 日（日）から、車止めを設置している始発駅（ポートライナー：三宮駅・神戸空港駅、六甲ライナー：住吉駅）の出発監視を強化しています。具体的には、万が一、車両が逆方向に進行した場合、速やかに車両を緊急停止させます。

(2) 駅ホームへの係員配置

上記司令所における運行監視の強化に加え、ポートライナーの三宮駅、神戸空港駅、六甲ライナーの住吉駅の各駅ホームに、お客さまが多い 7 時から 19 時の間、係員を配置し、万が一、車両が逆方向に進行した場合、速やかに車両を緊急停止させます。配置につきましては、6 月 3 日（月）午後から当面の間、実施いたします。

(3) 車両の特別点検

車両に搭載している A T O 車上装置の特別点検を全車両において実施します。特別点検は、ポートライナーは 6 月 5 日（水）、六甲ライナーは 6 月 6 日（木）に終了いたします。

3. その他

シーサイドラインの事故原因が明らかになれば、更なる特別点検等の実施について取り組んでまいります。

なお、シーサイドラインと弊社では、車両製造及び車両に搭載している重要機器のメーカーは異なります。